

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
映像リテラシーE1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	平岩基			実務 経験	有	職種	CM制作会社、広告代理店、映画会社				
授業概要											
映像が発明されて以来、歴代の制作者たちが苦心して作り上げてきた「映像手法」や「広告手法」を通して、放送・映像制作クリエイティブ、視聴者を魅了する映像の本質を理解する。											
到達目標											
映像クリエイティブのパターンを知ること、映像手法の引き出しを増やすことができる。映像の本質を知ること、業務遂行時により柔軟な対応ができるようになる。なぜその映像が生まれたのか、どのように利用されているのか。紹介する映像・資料を咀嚼し、自らの専門領域に応用できるようになる。											
授業方法											
毎回設定されたテーマ別に、アーカイブ映像を交えながら、「サンプル視聴」→「ポイントの整理」→「定着」を行う。基本的に座学であるが、生徒の積極的な参加を促すために「アンケート」「小テスト」などを適宜実施する。授業終わりに質問を受け付ける。											
成績評価方法											
学期末に試験を行う。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席しない者は、定期試験を受けることができない。遅刻・途中退出をしないこと。（正当な理由がある場合は、その旨、申し出ること）授業中に内部資料を扱うことがあるため、授業内容をSNSに書き込むことを禁ずる。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に提示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	ガイダンス／映像の意味と役割										
第 2 回	広告概論(1)ターゲットとタレント										
第 3 回	広告概論(2)セールスポイント										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
放送芸術科	
映像リテラシーE1	
第4回	～第5回CM概論／日本のCM史
第6回	シズル感とは
第7回	ブランディングが目指すものは
第8回	3B(1)美人
第9回	3B(2)赤ちゃん
第10回	3B(3)動物
第11回	キャラクターの重要性
第12回	アニメーションの歴史
第13回	ストップモーションアニメ
第14回	デザイナーアニメ
第15回	オリンピックと映像